



7/11 (月) にグループホームの拠点

ミーティングを開催しました。神足・上鳥羽・東ノ口・山ノ下の全4ホームの職員・ヘルパーの方々が参加し研修を行いました。コロナが増加し

てきている事もありしっかりと感染対策を行ったの開催となりました。

研修内容は防災(台風・浸水・大雨)地震対策・虐待防止研修・ジョイフル上鳥羽の紹介の3本立ての研修でした。防災研修ではいつ何が起きても利用者さん・そして自分自身を守るよう各ホームの職員が日頃からしっかりと備蓄をしておく事や災害時の対応等を学びました。いつ何が起きても対応できるよう各ホームしっかりと準備をしておきたいと思えます。

虐待防止研修では、京都市のリーフレットの読み合わせをしました。具体的に虐待とはどういったものなのか虐待に値する事はどんな事なのか等を学びました。今回の研修を念頭に入れて日頃の支援に励んでいこうと職員一同が改めて感じる事ができる研修となりました。(木村)

ぐるーぷほーむきよてんみーていんぐ グループホーム拠点ミーティング

7/11 (月) 防災・虐待防止・上鳥羽紹介

の研修を行いました。

新職員からご挨拶



なかむら
中村
もえこ
萌子



くぼのや
久保野谷
ことみ



たい
田井
りおん
里恩

はじめまして。7月からジョイフル東ノ口に配属になりました、中村萌子と申します。

まずはメンバーさんを知り、沢山コミュニケーションを取って、信頼関係を構築していくことが目標です。

まだまだ未熟ではありますが、精一杯頑張りますので皆様よろしく願いいたします。

7月よりジョイフル東ノ口に配属となりました、久保野谷ことみと申します。

学生時代は福祉を専門とし、ひまわり園でもアルバイトをさせていただきました。

これから、メンバーさんの過ごしがより充実したものになるよう、日々の支援に真摯に向き合っていきます。

未熟者ではありますが、皆さまどうぞよろしくお願い致します。

このたび、支援センターに配属になりました、田井りおんです。私は、今年の3月に、京都の花園大学を卒業し、大学では、主に日本史(ペリー来航～文明開化)と教職課程(中高社会科)を主な専門としていました。しかし、私の周囲に多様な障がいを抱えている人が多く、「社会から見ると、障がいの捉え方」についてよく話を聞いており、そういった方へ少しでも「安心できる場所」を提供できる支援者になりたいという想いでこの職を選びました。どうぞ、よろしくお願い致します。

短期入所より

早いもので今年度もあっという間に3ヶ月が過ぎました。7月からは正式に新人職員を迎えて、フレッシュな顔ぶれで日々の支援を行っています。みなさま、今後ともよろしくお願ひいたします。

さて、最近では比較的落ち着いた新型コロナウイルスも再び感染拡大傾向との報道も見られるようになってきました。支援センターでも引き続き油断せずしっかりと感染対策を行っていきたくと思いますが、利用者の皆さまにもできるだけのご協力を引き続きお願ひいたします。

つきましてはマスクの着用が可能な方は、ご利用時にはマスクの持参をお願いします。またその際は予備のマスクも持参ください。基本的に不織布マスクについては、使用後は廃棄させていただきますが、リサイクルされる方は専用のケースや袋をご持参の上その旨お知らせいただけますようお願いいたします。また、布マスク等をご持参される際は記名しておいていただけますと大変ありがたいです。よろしくお願ひいたします。(高津)

サポートステーションより

あっという間に梅雨が終わり、連日気温が35度を超える日が続きます。雨が少なかったかと思いがら記事を書いている今、台風接近による戻り梅雨のようになっており、どっちやねん!!と困惑しております(汗)

「熱中症に気をつけましょう!!」と皆様毎年newsでお伝えしていますが、今年の夏がガイドヘルプも時間短縮や室内での活動をお願ひすることもあるかもしれませんので、宜しくお願ひします。

また、対策グッズとしてアイスクールリングというもの最近よく聞きます。今はやりのようですので、使用してみたいはいかがでしょうか?



新型コロナウイルスも再び感染が拡大してきています。感染の状況により、ガイドヘルプの行き先変更等、ご相談させていただきますことがあるかもしれません。ご協力お願ひいたします。(八木)

グループホームより



5月に開所しました「ジョイフル上鳥羽」、まずは併設の短期入所から事業をスタートしました。

利用者さんに徐々に慣れていってもらって(職員もですが)、8月には数名の入居が予定されています。

敷地内には畑を作り、さつまいもを植えて育てています。ゆくゆくはこの敷地が地域の方との交流スペースとなるように整備を進めていきたくと思っています。(内田)

編集後記

記録的な猛暑や豪雨に見舞われている地域、コロナによるパンデミック、経済的な打撃、ロシアによるウクライナ侵攻、元総理の暗殺など、これまでの鬱々としていたものが一度に表面化し、古いものと新しいものがせめぎあい、怒涛のように時が過ぎ去っていきっているように思います。これまでの常識がもう通用しない。常識やルールにこだわらず、常に疑問を持ち、考え、創造力をもって新しい価値を生み出す力をもっと求められてくるでしょう。私に至っては、向陵会に勤めて、早19年、支援センターの所属については7年が経ちました。今年度の新入社員は自身の子どもと同年代で時の流れを肌で感じています。まだまだ私自身は初々しい気持ちではありますが、法人にとっては古いほうの人間です。自分の凝り固まった支援者論に気が付かず蓄積され障ががでていないか不安になることがあります。そういった凝り固まった考えを、新しい価値観や新しい出会いをもって柔軟にし、時代の変化についていきたいと思います。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。(河原)

コーディネーターからの

お願ひ

短期入所や日中一時のご依頼の件

ですが、ご希望が重なる場合があります

すので、予定がある場合を除き、

希望日を3日程度お知らせいただけ

ますよう、ご協力よろしくお願ひしま

す。

センターメールアドレス

shienter@himawarien.net

短期入所からのお願い

短期入所や日中一時を利用の際に

は、所持品や衣類などに記名いた

きますようお願いいたします。

事務からのお願い

短期入所・日中一時をご利用の際

は、必ず受給者証を持参ください。

また、受給者証が更新されましたら、

ご提出をお願いします。

【基本理念】

われわれ「共生」を基本理念とします。

すべての利用者とその家族が、地域の中でいきいきと生活することを願ひ、地域とともに『共生』を目指します。



社会福祉法人
向陵会



ホームページはこちら